

令和元年度

定期監査報告書

西和賀町監査委員

令和元年度 定期監査報告書

1 監査の期間

令和元年 11 月 6 日から令和元年 11 月 7 日まで

2 監査の対象

平成 31 年 4 月 1 日から令和元年 9 月 30 日までの財務に関する事務の執行及び事務の管理の状況について監査を行った。

対象とした事業については、次ページ「監査対象とした案件、日時、場所、立ち会った職員」を参照。

3 監査の目的及び着眼点

町の財務・経営に関する事務及び執行が、法令や条例等に基づき適正及び合理的かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

4 監査の方法

上記「2 監査の対象」について、事前に提出された監査調書及び関係書類に基づき監査を行い、必要に応じて関係職員からの聞き取りにより実施した。

5 監査の結果

各事業に係る財務に関する事務は、関係法令、会計規程等に準拠して適正に執行されているものと認められた。

また、当町における補助金等交付の任意団体で町に事務局を置く任意団体の一部について職員の関与について検証した。

預貯金通帳と通帳届出印が同じ場所に保管されていたり、事務局職員が一人で管理している状況が見られた。事故等の未然防止の観点から改善されたい。

監査対象とした案件、日時、場所

◆1日目 令和元年11月6日(水)

場所	監査時間	担当課	対象案件	立ち会った職員
沢内庁舎 (3階 議員会議室)	9:15 ~ 10:00	健康福祉課	●西和賀町シルバー人材センター ●老人保護措置委託事業 ●在宅医療介護連携推進協議会	課長 深澤千里、主査 藤田美知樹 主事 竹沢毬巴
	10:05 ~ 10:45	観光商工課	●観光施設維持管理運営費 ●観光資源環境整備事業 ●錦秋湖マラソン実行委員会	課長 佐藤太郎、課長代理 東 清彦 主査 佐々木一成、主任 柿澤雄太 主事 佐々木大和
	11:00 ~ 11:45	町民課	●沢内庁舎等管理費 ●地域情報通信基盤施設管理費 ●公衆衛生組合連合会	課長 小松重貴、課長代理 刈田明宏 主査 佐々木 真
	13:05 ~ 13:50	農業振興課	●(株)山の幸運営事業 ●経営体育成基盤整備事業 ●西和賀町畜産クラスター協議会	課長 宇都宮清美、特命主幹 佐藤武彦 課長代理 佐藤幸弘、技術主査 大島浩輝
	13:55 ~ 14:30	学務課	●学校管理費 ●給食センター運営費 ●西和賀高校魅力化推進委員会	課長 照井 哲、課長代理 石川 茅 主査 佐藤達也、主任 大島広美
	14:40 ~ 15:10	林業振興課	●町有林管理費 ●観光施設整備 ●有害鳥獣駆除連絡協議会	課長 根岸由佳、課長代理 吉田祐康 主任 高鷹栄登
さわうち病院	15:35 ~ 16:15	西和賀さわうち病院	●病院事業の財務に関する事務の執行及び事業管理状況	事務長 高橋光世、主任 赤石広光

◆2日目 令和元年11月7日(木)

場所	監査時間	担当課	対象案件	立ち会った職員
湯田庁舎 (3階 大会議室)	8:45 ~ 9:30	企画課	●第三セクター経営改善事業 ●地域公共交通活性化推進事業 ●統計調査員協議会	課長 吉田博樹、副主幹 刈田哲彦 課長代理 内記良伸、主任 有原隼人
	9:40 ~ 10:25	ふるさと振興課	●ふるさと納税推奨事業 ●空き家等対策事業 ●行政区長連絡会	課長 真壁一男、課長補佐 加藤一幸 主査 山田ゆう子、主任 小田島駿雄 主事 田中 賢
	10:57 ~ 11:20	税務課	●賦課徴収事務費	課長 加藤真喜子、課長代理 藤原まゆ子 主事 鈴木雄太
	11:30 ~ 12:00	総務課	●行政情報化推進事業 ●時間外勤務手当	課長 高橋三智昭、課長代理 小松睦美 主査 小川 幸、主査 高橋 毅
	13:00 ~ 13:37	上下水道課	●農業集落排水事業 ●公営企業事務の執行状況	課長 小林英介、主任技師 藤原 啓 主任技師 佐々木久和
	13:00 ~ 14:00	建設課	●橋梁維持補修費 ●住宅維持管理費 ●新町流雪溝連絡会	課長 高鷹 仁、課長代理 北島克人 主任技師 佐々木久和
	15:05 ~ 15:50	生涯学習課	●プール維持管理費 ●地区公民館維持管理事業 ●銀河ホール地域演劇祭開催補助	課長 柳沢里美、課長代理 高橋茂和 主査 小田島満成

監査対象とした案件ごとの内容

(監査実施順)

【健康福祉課】

事業名	西和賀町シルバー人材センター事業
事業内容	定年退職者などの高齢者等に「臨時的・短期的または簡易な業務」を提供し、ボランティア活動をはじめ、さまざまな社会参加を通じて、健康で生きがいのある生活の実現、地域社会の福祉の向上と活性化を図るもの。 ・運営費補助金（四半期ごとの支出） ※国庫補助があるが、収入増で基準を満たすと補助打ち切りとなる。 ・人材センター登録者 37 名 別の職業に就きながら登録している人もいる 《業務内容》 ・産業公社での業務（わらびの袋詰め作業） ・旅館の清掃、洗い場業務 ・空き家調査（町委託事業）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 年次計画を立て、増収を目指した計画的で安定的な業務となるよう目標設定をしていただきたい。（補助金の抑制）

【健康福祉課】

事業名	老人保護措置委託事業
事業内容	65歳以上の環境上の理由及び経済的理由により居宅にて養護を受けることが困難な者を、養護老人ホームへ入所を委託する。新規入所措置者の措置の要否は、北上市と合同で開催する判定委員会にて行うもの。 ・現在施設入所者 10 名（年齢 66～90 歳代） （北上市 3 名・花巻市 1 名・雫石町 6 名） ・措置費内訳は、一般生活費、職員事務費等。個人の障害の度合いで換算し、年間の措置費用を算定している。養護老人ホームがある施設の市町村ごとに決められている。毎年度、年度初めや変更時期が近づくと通知がある。 ・判定委員会委員の謝金、費用弁償 ※65 歳未満は生活保護利用
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 年次計画を立て、増収を目指して計画的な業務となるよう目標設定をしていただきたい。（補助金の抑制）

【健康福祉課】

事業名	在宅医療・介護連携推進事業
事業内容	医療・介護職の情報共有とサービスの質の向上を図るため、町内の医療介護に従事する専門職が参加する在宅医療介護連携推進協議会の活動に対して補助金を交付するもの。 ・地域支援事業構築費補助金 300 千円（H30 400 千円） 各部会費 5 千円（H30 年度 20 千円） ・令和元年 6 月まで支援員がいたが、退職により現在不在となっている。 《会計管理》 印鑑は課長、通帳は担当者が管理
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が全て管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなどの体制をとっていただきたい。

【観光商工課】

事業名	観光施設維持管理運営費
事業内容	町民の福利厚生や町外からの観光客にとって利用しやすい観光施設（主に屋内施設）の維持管理運営を行うもの。 ○対象観光施設 道の駅錦秋湖、沢内バーデン、レストハウスゆのさわ（指定管理）、ほっとゆだ駅・ゆだ錦秋湖駅・ゆだ高原駅の3駅前トイレ（委託） ○各施設の備品購入 ○志賀来周辺環境整備 《委託料》 ・指定管理料、管理委託料 24,344 千円 《施設修繕工事》 ・レストハウスゆのさわ駐車場路面改修工事 ※冬期除雪時の雪のストックヤード新設（民有地を町で取得） ・道の駅錦秋湖外壁、屋根改修工事 ※町と県の共有施設。10月25日工事完了。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただき、観光振興に努めていただきたい。

【観光商工課】

事業名	観光資源環境整備事業
事業内容	積極的な観光PRを行うために、観光客の安全確保対策が必要であり、登山道や散策道及び園地など、観光資源の定期的な現状調査と環境整備を行うため、夏季期間作業員を雇用し定期的な維持管理を行うもの。 《共済費・賃金》 【6～10月まで】 ・作業員共済費 839 千円 ・作業員賃金（登山道刈払い 3人）3,120 千円 （あやめ園管理 2人） 961 千円 《消耗品費》654 千円 ・草刈機の替刃、あやめ園の堆肥等の消耗品 《委託料》1,409 千円 ・登山道パトロール業務（登山ガイドの会） ・錦秋湖周辺環境整備業務[湖畔の支障木伐採] ・蛭山ミズバショウ群生地環境整備業務（地元団体） ・白木峠遊歩道環境整備業務（地元団体） ・兎平吊り橋設置及び撤去業務（西和賀森林組合） 《補助金》200 千円 ・廻戸釣公園へら鮒稚魚放流、周辺環境整備
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【観光商工課】

事業名	錦秋湖マラソン大会補助金
事業内容	日本陸連公認コース及び公認大会で、町村規模では東北地方最大規模のマラソン大会。前日開催の湖水まつりと併せ、延べ入込観光客数 10,000 人、宿泊客 500 人を見込み、大会参加者と宿泊者増を図るため宿泊観光客発地に P R するとともに、町内外に西和賀の魅力をアピールして行くもの。 《補助金》 4,900 千円 《主な事業内訳》 開催日：令和元年 5 月 26 日（日） ※毎年 5 月最終日曜日 参加資格：令和元年 5 月 26 日で満 16 歳以上の男女 （車イス不可） 募集人員：2,300 人（R1 実績 1,919 人） 参加種目：男・女 30 km、男・女ハーフ、男・女 10 km 参加料：30 km 及びハーフ 3,500 円 10 km 3,000 円 《会計管理》 印鑑は課長、通帳は担当者が管理
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が一人で管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなどの体制を引き続きとっていただきたい。

【町民課】

事業名	沢内庁舎等管理費
事業内容	沢内庁舎及び付属施設の適切な維持管理を図るとともに、火災やその他自然災害等に際しても迅速に対処できる体制を構築し、庁舎の保全管理に資するもの。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【町民課】

事業名	公衆衛生組合連合会補助金
事業内容	各行政区単位に結成されている地区公衆衛生組合で構成されている西和賀町公衆衛生組合連合会の活動に伴う事業費補助金。地域での分別講習会や不法投棄パトロール、ごみステーションの維持管理を主とし、家庭ごみ分別排出の普及啓発を図り、ごみの減量化と再資源化（リサイクル）に向けた活動母体の役割を果たし、町の責任として行う一般廃棄物処理事業の円滑な推進に繋がる。 《補助金》250 千円 《会計管理》 印鑑は担当、通帳と綴りは課所有金庫で管理（金庫の鍵は課長管理）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が一人で管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなどの体制を引き続きとっていただきたい。

【町民課】

事業名	地域情報通信基盤施設管理費
事業内容	告知放送を活用した行政情報（提示放送）や災害情報等（緊急放送）の発信など住民向け情報サービスの提供を行うため、町内に整備した情報通信基盤施設（光ファイバー線等）の維持管理を実施するもの。 ・今年度新規加入 6 件 ・使用料賦課件数 1,926 件 【R1.10 月末現在】 （現年度未納分） 34 人 142 件 365 千円 （過年度繰越未納分） 人 145 件 480 千円 不納欠損見込 41 千円
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【農業振興課】

事業名	(株)山の幸運営事業
事業内容	産業廃棄物(家畜ふん尿等)を再資源として良質な堆肥を製造する施設であるが、同時に畜産農家の家畜ふん尿処理の負担を軽減する役割も担う。有機農業の確立と循環型農業の基幹的な施設であり、畜産環境保全施設として重要な施設でもある。しかし、設備修繕等により年々施設維持管理費が増大している状況で、堆肥販売による収入で補いきれない維持経費について、本事業により支援している。 堆肥センターの運営など(株)山の幸王国が取り組む地域農業支援事業等に対する補助金の交付。 ※地域農業支援事業とは、大豆やソバの作業受託、町有草地の維持管理、飼料用トウモロコシの生産・販売、町営長原牧場の運営管理業務。 ・10月までの堆肥製造 356 t。(3月末まで 50～80 t 販売見込み) 売上げ約 360 万円 (平成 30 年度製造 705t、売上げ 648 万円) ・町営長原牧場(放牧期間 5/30～10/30 まで) 放牧数 7 頭(平成 30 年度 12 頭) 収入 36 万円(平成 30 年度 52 万円) ・飼料用トウモロコシ(デントコーン)栽培(面積を減らして単収を上げる) 11ha 310 t(単収 2.9 t)(平成 30 年度単収 1.5 t) ・草地維持管理事業(大野・ヒノ沢・長原牧場) 草地の草刈り ・大豆、ソバ作業受託(大豆ソバ組合) 町内に法人経営体が数社できており、山の幸王国で手掛ける面積は減少傾向にある。役割は果たしてきた。 大豆 100ha→20ha 刈取り ソバ 120ha→25～30ha 刈取り 作業受託料 450～550 万円(刈取り 10,000 円) (株)山の幸王国の会計については、11 月から会計事務所へ委託する体制をとる予定。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	依然として経営課題も多いが、公認会計士の指導による経営指導体制の強化が図られる予定である。引き続き経営状況をよく把握されたい。

【農業振興課】

事業名	経営体育成基盤整備事業（湯田北部地区、太田・下市地区）
事業内容	【湯田北部地区】…湯田小学校・西和賀高校周辺の田圃 区画計上の小さい圃場や狭小な農道、用排兼用の土水路等を改修するため、県営土地改良事業として平成 25 年度～平成 31 年度に整備、営農の省力化を図ると共に、農村環境の改善と担い手への農地集積を推進し、農業経営の安定を図るもの。 ○土地の仮地番を本地番へ登記する換地業務事務が今年度で完了予定だが、相続の関係（土地所有者の死亡等）で来年に持ち越し予定。 【太田・下市地区】…沢内庁舎周辺の田圃 区画形状の小さい圃場や狭小な農道、用排兼用の土水路等を改修するため、県営土地改良事業として平成 26 年度～平成 33 年度に整備、営農の省力化を図るとともに、農村環境の改善と担い手への農地集積を推進し、農業経営の安定を図るもの。 ○今年度で面工事は全て完了し、これから暗渠排水を実施予定。令和 3 年度事業完了予定。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただき、地域資源を生かした産業振興に取り組んでいただきたい。

【農業振興課】

事業名	西和賀町畜産クラスター協議会
事業内容	畜産クラスター協議会は畜産団体が加入する団体。 町は畜産クラスター協議会へ補助金を支出し、協議会を経由して畜産農家へ補助となる。 《会計管理》 通帳はあるが、現金はないため担当者が管理。（事務手続に際して施行期間が確保できず、県と協議の結果、事業取り下げとなる予定）通帳に残高がなく、通帳印と文書印が同じであるため担当者が管理している。 基本的には印鑑を課長が管理し、通帳は担当者が管理する体制を徹底している。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、一人で管理することなく、通帳と印鑑どちらか一方を所属長が管理する体制をとっていただきたい。

【学務課】

事業名	学校管理費
事業内容	○小中学校管理総務費 小学校の運営管理費（空き校舎含む）。主に報酬、消耗品、燃料費、光熱水費等の需用費及び備品購入費。 ○小中学校施設維持管理費 施設の修繕料及び委託料、工事請負費、備品購入費。 《委託料》 ・小学校施設劣化調査及び個別施設計画策定業務（廃校含む） 12,552 千円（今年度限り） ・中学校施設劣化調査及び個別施設計画策定業務 7,319 千円（今年度限り） 当初予算作成後に個別施設計画策定の通達があったため、6 月補正計上となった。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただき、地域の人材育成に努めていただきたい。

【学務課】

事業名	給食センター運営費
事業内容	給食共同調理場の運営（沢内地区の学校給食調理） 【年間給食調理日数と1日の調理食数】 ・沢内小 171 日 104 食（職員含む） ・沢内中 178 日 69 食（職員含む） 《今後の修繕内容》 給食運搬車の車検、場内床及び換気扇フード塗装、雪囲い修繕、手洗機修繕、給湯器修繕 《備品購入費》 移動用シンク（肉用） 108 千円 ・施設の老朽化により突発的な修繕多発 ・台風 19 号で屋根破損 ・以前は給食センターの栄養教諭が管理していたが、平成 31 年 2 月から通帳と印鑑を学務課で管理 ・新給食センター建設後、給食会計として特別会計化の予定
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が一人で管理することなく、どちらか一方は所属長が管理する体制をとっていただきたい。

【学務課】

事業名	西和賀高校魅力化推進委員会
事業内容	西和賀高校魅力化基金を活用し、入学する生徒が意欲的に学業やクラブ活動等に励むことができる環境を整備するとともに、地域の将来を担う人材育成及び町の活性化に資する事業を展開する。 【事業概要】 ・兄弟姉妹通学費補助 900 千円 ・模試・資格検定試験補助 1,800 千円 ・給食補助 929 千円 ・海外派遣交流事業補助 2,000 千円 ・下宿業務委託料 3,840 千円 《会計管理》 印鑑と通帳は課長が管理。支出の際は課長代理にも確認してもらっている
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が一人で管理することなく、どちらか一方は所属長が管理する体制をとっていただきたい。

【林業振興課】

事業名	町有林等整備事業
事業内容	町有林の計画的な経営により、森林の有する各種機能の維持強化及び活用（素材生産）を図るもの。 ○町有林等整備事業委託料 16,142 千円 ・下刈 10.52ha（湯川・下前）実施済 ・更新伐 8.1ha（沢中）11 月末まで ・搬出間伐 7.82ha（貝沢（水無））11 月末まで ・路網整備 800m 11 月末まで ・町有測量 10 km 未実施 ※補助申請に必ず必要。来年度以降の事業実施現場確認中。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【林業振興課】

事業名	林構施設維持管理費
事業内容	林業従事者の雇用、都市住民との交流の場としての施設及び温泉という憩いの場を提供し、健康増進と生活文化の向上を図る。 【指定管理者】…委託契約締結 ゆう林館：㈱西和賀産業公社 利用実績 9,877 人（9 月末） 焼地台公園：協同組合 湯本商店会 利用実績 5,900 人（9 月末）キャンプ場が人気 県の電源立地交付金を利用し、ダムの堆砂処理のため、ビューポイントとなっている焼地台公園の駐車場整備を実施。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【林業振興課】

事業名	有害鳥獣被害対策事業
事業内容	有害鳥獣による被害等が近年顕著になってきている状況の中、有害鳥獣対策の担い手として西和賀町猟友会に協力を依頼している。同猟友会との連携を密にし、被害等に対してより円滑な対応を図る体制を構築するもの。 ・報酬 128 千円 ・委託料 422 千円 ・補助金 100 千円
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。 各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が一人で管理することなく、どちらか一方は所属長が管理する体制をとっていただきたい。

【西和賀さわうち病院】

事業名	病院事業の財務に関する事務の執行及び事業管理状況
事業内容	豪雪山間地に位置し、少子高齢化の進展が著しい西和賀地域における唯一の病院として、救急・災害医療を含む地域の日常的医療の提供はもちろん、健康増進事業にも積極的に参画し、保健・福祉・介護との緊密な連携を図りながら、地域住民に対する公平かつ一体的な医療サービスを提供している。 《事業費内訳》 地域の医療需要に的確に対応し、地域における中核病院としての機能を十分に発揮するため、老朽化した医療機械器具を中心に、費用対効果、医療技術の進展等を総合的に考慮して計画的な更新を行う。 ○医療機器整備事業 ・生理検査システム整備 16,830 千円 ・無散動眼底カメラ整備 3,214 千円 ・包丁まな板消毒保管庫整備 518 千円 ・歯科技工用成型器整備 365 千円
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【企画課】

事業名	第三セクター経営改善事業
事業内容	第3次行政改革大綱及び第三セクター経営健全化方針に基づき、第三セクターの経営改善とあり方を検討する。 《事業費》 専門家による経営指導等を実施 公認会計士指導謝金 61,000 円（相談があれば支出） ・ 榑西和賀産業公社と年3回程度意見交換会を開催 ・ 第三セクターへの助言、指導を実施。榑西和賀産業公社（毎月1回）、榑エステック（2か月に1回） ・ 必要に応じて公認会計士等の専門家招聘による指導等
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後とも適正に行っていただきたい。 また、第三セクター各社の経営体質強化に向けた指導体制の強化が喫緊の課題と思われる。計画している公認会計士による経営指導を早急に対応されたい。 第三セクター各社の一層の奮起に期待したい。

【企画課】

事業名	地域公共交通活性化推進事業
事業内容	路線バスの減少、バス運行経費の増加、交通空白地域の住民の移動など町の現状を踏まえ、交通不便地域の解消に取り組むとともに、将来にわたり持続可能な公共交通システムの導入を目指す。 平成30年10月から実証運行開始したコミュニティバス、乗合タクシーの運行を継続し、町民バスについて平成31年10月から本格運行を目指す。 《市町村運営有償輸送事業》 令和元年10月から運賃100円（降車時に運賃箱へ） ・ コミュニティバス「おでかけバス」 $40 \text{ 人} \times 239 \text{ 日} = 9,560 \text{ 人}$ ・ 乗合タクシー「湯けむりタクシー」（3年間の実証運行） $10 \text{ 人} \times 365 \text{ 日} = 3,650 \text{ 人}$ （4～10月の利用実績） ほっとゆだ駅発 869 人 湯川発 591 人
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後とも適正に行っていただきたい。

【企画課】

事業名	統計調査員協議会
事業内容	時計調査員協議会の構成員が各種統計調査を行っている。統計調査員相互の協調と親睦を図るとともに、一般に統計思想を普及する同協議会に対して補助金を交付するもの。 《補助金》20 千円 ・統計大会及び研修会への参加 ・統計啓発のための統計グラフコンクールの実施 《会計管理》 印鑑は課長（鍵付き書棚へ）、通帳は担当者管理
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後 も適正に行っていただきたい。 また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が全て管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなど今後も引き続きダブルチェック体制をとっていただきたい。

【ふるさと振興課】

事業名	ふるさと納税推奨事業
事業内容	ふるさと納税制度を適切かつ効率的に運営するとともに、寄附の増加を図るため、情報発信力の強化や返礼品の魅力化に取り組む。 《目標寄附額》 1 億 8,000 万円 (平成 30 年度実績 1 億 3,455 万円) 《事業委託先》 ㈱祭り法人射的（北上市） ・11 月 7 日までの寄附額実績 57,785,000 円 寄附控除対象月が 1 月～12 月までなので、年末に寄附額が増加する傾向 ・（返礼品）9 月末 70 品目から 11 月現在 220 品目に増。7～9 月まで町内事業者回りをして返礼品を募った。サイトに未掲載のものもあるのでもう少し増える見込み。 ・返礼品の発送は西和賀産業公社が実施
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後 も適正に行っていただきたい。

【ふるさと振興課】

事業名	空き家等対策事業
事業内容	増加する空き家等に適切に対処するため、適正管理の啓発、空き家等の見回りと指導、空き家相談会、特定空き家等対策などを行う。 ・空き家登録件数 144 件 ・空き家バンク登録件数 25 件 《空き家等対策協議会》 年3回開催（8月に1回開催） 謝金：委員12人のうち6人分 《空き家見回り業務》 年3回実施（①6月、②10月、③未定） シルバー人材センターへ委託。見回りをして所有者へ状態報告。空き家バンク登録を推奨。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【ふるさと振興課】

事業名	行政区長連絡会
事業内容	各行政区長との連絡調整会議。 年3回（4月、9月、1月）実施。補助金なし。 《会計管理》 印鑑と通帳を担当者が管理（課共通の金庫にて管理）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が全て管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなどダブルチェック体制をとっていただきたい。

【税務課】

事業名	賦課徴収事務費
事業内容	長期滞納者の債権管理状況 滞納管理システムでデータ管理（交渉経過など）。 ○納期までに未納入の場合の徴収事務手順。 1. 督促（納期から20日経過） 2. 催告（督促から10日経過） 3. 分納相談（2で納入ない場合） 4. 差押（最終）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただき、収納率の向上に努力されたい。

【総務課】

事業名	行政情報化推進事業
事業内容	西和賀町役場で使用している町内ネットワークを管理運用し、行政事務の効率化及び作業環境の整備を図る。 《庁舎内ネットワーク》 ①住民基本情報系 41 台（町民課管理運営） ②内部情報系 153 台（総務課管理運営） ③インターネット系 144 台（総務課管理運営） ・職員用 P C の Windows 7 のセキュリティサポート（Microsoft）が 2020 年 1 月で終了。今年中にクライアント端末を更新しセキュリティ低下を防ぐ。 ・インターネット接続を県のセキュリティクラウドに接続し、他市町村と同レベルのセキュリティ強化を図っている。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【総務課】

事業名	時間外勤務手当
事業内容	時間外に勤務した者についての支払業務 ・10 月 1 日から時間外勤務命令簿（補助簿）の様式変更。時間外勤務前の申請時間と勤務後の実働時間を記載するように変更。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただき、今後も人事管理とワークライフバランスの推進に努力されたい。

【上下水道課】

事業名	農業集落排水事業
事業内容	農業集落における排水施設及び設備の適正な維持管理と計画的な維持修繕に努めるとともに、水洗化率の向上に向けた取り組みを推進しながら、汚水等の適正な処理を図る。 ○旧沢内村（貝沢～若畑地区）で平成15年から供用開始。 設置率 64% 《農業集落排水事業特別会計予算》53,183 千円 ・上下水道料金システム使用料等の使用料賦課と徴収に係る経費…145 千円（総務管理費） ・北川舟浄化センター、下水管路、マンホールポンプ場の維持管理費…9,930 千円（施設管理費） ・施設整備の要した起債に係る元利償還金…500 千円（予備費） ○マンホールポンプ 15 基設置（10～15 年で寿命） 計画的な修繕計画を立てているが、不慮の事故に備えて 1 か所に 2 基設置（1 基は予備）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後とも適正に行っていただき、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めていただきたい。

【上下水道課】

事業名	公営企業事務の執行状況
事業内容	上下水道課は企業会計の全部適用となっている。 予算は 3 条予算（収益的収入及び支出）・4 条予算（資本的収入及び支出）の 2 本立て 《10 月末現在の予算状況》 収益的収入の水道事業営業収入は予算額 126,185,000 円に対して調定額 73,239,703 円。毎月の調停で累積していく。 資本的収入は企業債、一般会計出資金で構成。一般会計出資金として予算額 282,964,000 円のうち 100,000,000 円収入済。 収益的支出は原水及び浄水費、排水及び給水費、総係費（給料等事務費）、減価償却費（保有資産の今年度の減価償却費）、営業外費用に大別される。執行額は累計 80,813,436 円。 資本的支出は主に建設改良費で今年度は排水管布設替事業（大野工区、若畑工区等）などがある。 企業債償還金として起債の償還がある。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後とも適正に行っていただきたい。

【建設課】

事業名	橋梁維持管理費
事業内容	道路パトロールや道路橋定期点検により確認された軽微な損傷や、第三者被害が想定される箇所について早急に対応し、町道橋梁を維持管理する。 《事業費内訳》 ○修繕料 250 千円（薬師橋修繕 226,754 円）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【建設課】

事業名	住宅維持管理費
事業内容	町営賃貸住宅の適切な管理を行い、住居を必要とする町民に良好な住宅を提供するとともに、入居者の安定居住を図る。 【管理住宅】 ①町営住宅：45 棟 59 戸 [空：新町 3 戸、猿橋 1 戸] 上野々 20 棟 20 戸、大沓 3 棟 6 戸、湯田 10 棟 10 戸、新町 5 棟 10 戸、猿橋 4 棟 8 戸、長瀬野 1 棟 1 戸、川舟 2 棟 4 戸 ②特別公共賃貸住宅：8 棟 16 戸 [空：川舟 1 戸] 大沓 6 棟 12 戸、川舟 2 棟 4 戸 ③若者定住促進住宅：3 棟 12 戸 湯田 3 棟 12 戸 《事業費内訳》 修繕料 1,000 千円（予算に不足が生じ補正済み）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【建設課】

事業名	新町流雪溝連絡会
事業内容	補助金なし。通帳と印鑑管理なし。流雪溝組合がある地区は、川尻・上野々・湯本・湯田・中村・新町で、各管理組合がある。ポンプ揚水しているのは川尻・湯本・中村地区で、基本料金分は役場で支払い、超過分は地区で支払うこととしている。 建設課には任意団体の事務局業務はないが、道路整備に係る県道盛岡横手線期成同盟会（盛岡市・滝沢市・雫石町・横手市・西和賀町）の事務局は担当している。通帳管理もしている。（通帳は担当者、印鑑は課長管理）負担金5万円支出。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が全て管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなどダブルチェック体制を引き続きとっていただきたい。

【生涯学習課】

事業名	プール維持管理費
事業内容	<u>太田プール</u> 夏場の活用を重点 <u>屋内温泉プール</u> 屋内のメリットを活かして通年活用。町内以外にも合宿や大会を誘致し広く利活用を図る。 ※屋内温泉プールの指定管理は西和賀町水泳協会。自主事業を積極的に行っている。 《主な事業費内訳》 工事請負費 ・高圧受電設備改修工事 762 千円 ・トイレ洋式化改修工事 1,826 千円 ・LED 照明交換工事 2,257 千円 ・分煙窓改修工事 1,649 千円 施設利用者数（4～10月）7,265 人 [目標 10,000 人] 合宿パック 15 件 419 人（平成 30 年度） 〃 6 件 184 人（令和元年 4～10 月） 施設内にポンプ 20 数台（源泉揚湯用、暖房用、送水用など）あり、2 台で交互運転している。
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【生涯学習課】

事業名	地区公民館維持管理事業
事業内容	地区公民館の維持管理。施設の老朽化が目立っていることから、緊急性を勘案のうえ要望箇所の修繕を行う。 エレベーターを擁する湯本地区公民館は、毎年報告義務のある非常用照明設備・防火設備の定期調査を行う。 《主な事業費内訳》 ・地区公民館長報酬 258,000 円 6 地区（湯川、新田郷、湯本、耳取、川舟、新町） - 年額 43,000 円 × 6 地区館（年度末支払） ・光熱水費 2,241,000 円 ・修繕料 1,765,000 円（湯本地区公民館非常階段 他） ・維持管理委託料 1,139,000 円（消防設備、エレベーター、浄化槽 他）
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。

【生涯学習課】

事業名	銀河ホール地域演劇祭開催事業
事業内容	銀河ホールを全国の地域演劇の交流点・情報発信の場とすることを目的とし、各地で活動している地域劇団を招いて演劇祭を開催する。 今年で開催 27 回目。アマチュア劇団を対象とした国内でもなかなかない演劇祭。以前に比べて観客は減少傾向。 毎年 9 月第 1 週の土日に実施予定だったが、統一地方選挙があったため 12 月 14 日・15 日の 2 日間で開催予定。延べ集客数は 2 日間で 300 人を目標。 《主な事業費内訳》 補助金 2,030 千円（予算の 7～8 割が出演料） →補助金申請に基づき概算払いで 2,030 千円支出済み [出演予定団体] 山形県 1 劇団 20 人程、北海道 1 団体 2 人 東京都 朗読劇 1 人、北上市 劇団 西和賀町 劇団ぶどう座、個人
監査結果	指摘事項なし。
検討・要望事項	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、今後も適正に行っていただきたい。また、各種団体の事務局を職員が担う場合の通帳と印鑑の管理について、担当者が全て管理することなく、どちらか一方は所属長が管理するなどダブルチェック体制をとっていただきたい。